



Vol. 70 8月号

発行
富山市民国際交流協会
広報委員会〒930-0002 富山市新富町一丁目2番3号
C i Cビル3F 富山市民国際交流センター内
TEL (076) 444-0642 FAX (076) 444-0643
発行責任者 広報委員会

富山市民国際交流協会総会 記念講演

「地域の“構成員”としての外国人」

講師 土井 佳彦氏 (NPO 法人 多文化共生リソースセンター東海 代表理事)

1 多文化共生リソースセンター東海について

東海地域の多文化共生社会づくりに貢献するため、多文化共生社会の『仕組みづくり』、『意識づくり』、『環境づくり』を行うことを目的に 2008 年 10 月に設立し、調査研究や交流・ネットワーク事業、人材育成・研修事業等を行っている。

2 東海地域での各種団体による支援活動紹介

① コミュニケーション支援

◆情報の多言語化（行政情報の多言語化と情報提供流通ルートの確保）、◆日本語・日本社会に関する学習支援（生活オリエンテーション・集住団地等での日本語教室）

② 生活支援

◆居住（コミュニティ形成支援）、◆教育（放課後学習・就学・進学支援）、◆労働環境（就業環境の改善）、◆医療・保健・福祉（無料相談会、多言語問診票の作成、ディサービスセンター運営、保健教育）、◆防災・防犯（夜間パトロール、少年補導委員、災害時多言語情報提供）

③ 多文化共生の地域づくり

◆地域社会に対する意識啓発、◆外国人住民の自立と社会参画

特に多文化共生リソースセンター東海では日本人住民への意識啓発、交流イベントの開催、キーパーソンや外国人自助組織の育成を行っている。

3 『東北地方太平洋沖地震多言語支援センター』の活動について

被災者のための多言語ホットラインの運営や多言語情報提供サイトを開設し、地震に関するさまざまな情報を多言語で提供した。また、東日本大震災から見てきたことは、外国人はすでに地域の構成員であり、日本人と外国人との関係を支援する側とされる側に固定することなく、相互に協力して地域の活性化を図っていくことが大切である。

講師
プロフィール

1979年、広島市生まれ。大学で日本語教育を学んだ後、大学や民間の教育機関等で日本語教育に従事。2008年、多文化共生リソースセンター東海を設立。

また、NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会の理事として、3月11日に設置した「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」のセンター長を務め、外国人被災者への支援活動に取組んだ。

国内研修

6月26日(日)～27日(月)

<視察先> (公財) 滋賀県国際協会

滋賀県観光交流局国際室多文化共生チーム

「(公財) 滋賀県国際協会」及び「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」の活動について

今年度の国内研修は滋賀県を訪問し、平常時の施策、また災害時の取り組みについて下記のとおりお話を聞きすることができました。また最後に、『災害時言葉が分からないゲームの中で』(滋賀県国際協会作成)を体験し、災害時ことばが分からないと非常に不安であることを実感しました。

- 1 滋賀県の外国人住民と多文化共生施策の状況
- 2 滋賀県国際協会の多文化共生事業の取り組み
災害時の外国人支援、教材、多言語情報誌等
- 3 東日本大震災時外国人支援について
 - (1) 「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」
(全国市町村国際文化研修所(滋賀県)内に設置)
支援活動報告
 - (2) 「仙台市災害多言語支援センター」支援活動報告

※活動に参加された職員の方より直接報告がありました。

国内研修に
参加して

6月26・27日と総務企画委員会主催の国内研修に参加させて頂きました。

今年・4月に入会して、まだ何も分からないまま参加致しましたが委員会始め皆さんの好意で有意義な研修となり親睦を深める事が出来ました。

滋賀県国際交流の方との交流は短時間でありましたが、私にとっては多くの事を学んだ気がします。滋賀県国際協会としての外国人住民の状況、多文化共生施設などいろんな国の文化の多様性を理解し受け入れる事の大切さ、私たちにとってあたり前の事が他の文化の人たちには慣れない事ばかりなのですね。

災害時に外国人が直面する壁

- (1) 言葉の壁(災害時特有の言葉)
- (2) 制度の壁(在留資格の手続きなど)
- (3) 心の壁(製作者は日本人)

東日本大震災の災害・直接被害を受けなかった私ですが、この交流を通して多文化共生に少しでも力になればと思っています。

山本 美智子



平成23年度 富山市民国際交流協会総会資料

平成23年度 富山市民国際交流協会総会 平成23年5月19日(木) CiC3F 学習室

◆富山市民国際交流協会 理事会・総会報告

平成23年度富山市民国際交流協会理事会・総会が、それぞれ4月6日(水)、5月19日(木)にCiC3Fにて開催されました。

総会において犬島会長から、当協会は設立以来18年経過し、この間市内の外国人登録者数は2.7倍に増加した。平成22年度、災害時に必要な「防災マニュアル」や「避難マップ」の外国語版を作成し、市内在住外国人に配布したが、今後も、情報の多言語化、日本語学習支援、生活相談窓口の充実、緊急時支援、語学ボランティア育成が必要なので、皆様の更なるご支援をお願いしたいと挨拶された。

その後、平成22年度の事業報告及び収支決算報告、平成23年度の事業計画案及び収支予算案、理事・監事選任議案の審議が行われ、全て原案通り議決されました。

総会に引き続き、土井佳彦氏の記念講演があり、その後の交流レセプションでは、会員相互の親睦を深めました。

◆平成23年度 富山市民国際交流協会年間事業計画

1. 理事会・総会・正副委員長会議等

- | | |
|----------------|----------|
| (1) 理事会 | 4月6日(水) |
| (2) 総会・講演会・懇親会 | 5月19日(木) |
| (3) 正副委員長会議 | 年4回開催 |

2. 多文化共生事業

- | | |
|-------------------|------------------|
| (1) 国際交流事業 | |
| ① 富山まつり「おわら踊り」参加 | 8月6日(土) |
| ② 「ようこそ富山へ」交流会 | 9月10日(土) |
| ③ 国際交流フェスティバル2011 | 11月12日(土)～13日(日) |
| ④ 新春国際交流のつどい2012 | 平成24年1月15日(日) |

- | | |
|---------------------------|---------------|
| (2) 日本語学習支援事業 | |
| (3) 外国籍児童・生徒への学習支援事業 | |
| (4) 防災のための体制作り | |
| 富山市総合防災訓練参加 | 10月1日(土) |
| (5) 多文化共生語学ボランティア入門講座 | |
| (6) 相談事業 | |
| ① 相談業務 | |
| ② 月季(ばら)の会 | |
| ③ エンコントロ(みなみアメリカの会) | |
| (7) 高校生のための実践英語通訳・ガイド入門講座 | |
| (8) 「私たちの活動説明会」 | |
| (9) 国際交流関係会議等への参加 | |
| 北陸都市国際交流連絡会総会・研修会 | 7月8日(金)～9日(土) |

3. 語学講座事業

- | | |
|------------------|--------------|
| (1) 中国語初級講座 | 週1回 1クラス 30回 |
| (2) 韓国語入門講座 | 週1回 1クラス 30回 |
| (3) 韓国語初級講座 | 週1回 1クラス 30回 |
| (4) 韓国語中級講座(新) | 週1回 1クラス 30回 |
| (5) ポルトガル語入門会話講座 | 週1回 1クラス 30回 |

4. 総務企画委員会

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| (1) 国内研修((公財)滋賀県国際協会) | 6月26日(日)～27日(月) |
| (2) 国際交流TCAカレッジの開催 | |
| (3) 関係国際交流団体総会等への参加 | |

5. 姉妹友好都市委員会

- | | |
|-----------------------|--|
| (1) 海外研修 | |
| (2) 姉妹友好都市等の訪問団員との交流会 | |

6. 文化交流委員会

- | | |
|------------------|--|
| (1) 日本伝統文化等の紹介 | |
| (2) 交流会 | |
| (3) もっと知ろう世界の暮らし | |

7. ボランティア委員会

- | | |
|----------------------------|--|
| (1) ボランティア養成講座 | |
| (2) 交流会(料理、健康チェック、ゆかた着付け他) | |
| (3) ホームステイ・ホームビジット | |
| (4) 海外ボランティア活動への支援事業 | |
| (5) 災害時救援金募金・リサイクルバザー | |

8. 広報委員会

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| (1) 会報TCA-NEWSの発行 | 年3回(4・8・12月号)発行 |
| (2) ホームページ情報提供(5カ国語版) | |

9. 国際教養委員会

- | | |
|----------------------------|--|
| (1) 一般研修講座(13講座) | |
| (2) ディスカバー富山 | |
| (3) 外国人訪問団、行事等における通訳・ガイド協力 | |

10. その他

- | | |
|----------------|--|
| (1) 会議室1の開放 | |
| (2) 図書・DVD貸出業務 | |

* 総会資料は事務局にあります。



平成23年度収支予算

< 収 入 >

(単位:千円)

科 目	予算額
1 会費収入	2,035
2 事業収入	1,731
3 補助金収入	11,422
4 寄付金	10
5 雑収入	100
6 繰越金	5
合 計	15,303

< 支 出 >

(単位:千円)

科 目	予算額
1 管理費	10,524
(1) 会議費	462
(2) 人件費	9,022
(3) 管理諸費	1,040
2 事業費	4,765
(1) 多文化共生	2,124
(2) 総務企画	160
(3) 姉妹友好都市交流	380
(4) 文化交流	155
(5) ボランティア	90
(6) 広報	615
(7) 国際教養	341
(8) 語学講座	900
3 予備費	14
合 計	15,303

富山市民国際交流協会役員名簿

役職名	氏 名	所 属 団 体 等
会 長	犬島伸一郎	富山商工会議所会頭
副会長	小川 弘	富山国際大学監事
〃	梅田ひろ美	富山商工会議所女性会会長
理 事	新田 八朗	日本海ガス(株)取締役社長
〃	酒井 英治	北陸電力(株)執行役員・富山支店長
〃	畑中 保丸	富山大学理事・副学長
〃	石上 正純	富山市中中学校校長会会長
〃	山方 伸治	富山商工会議所青年部会長
〃	白山 肇	富山県青年海外協力隊を育てる会会長
〃	水島 紅児	富山県美術作家連合会事務局長
〃	岡田 昌代	ウイメンズ ウイング トヤマ会長
〃	小川しげみ	ガールスカウト富山県支部元理事
〃	新村 輝子	富山市民国際交流協会総務企画委員長
〃	竹丸 忠	〃 姉妹友好都市委員長
〃	小西 容子	〃 文化交流委員長
〃	亀谷奈緒美	〃 ボランティア委員長
〃	青海 正和	〃 広報委員長
〃	島 賢司	〃 国際教養委員長
監 事	奥井 輝男	富山防犯協会事務局長
〃	土地 素子	国際ソロプチミスト富山会長

富山市民国際交流協会 法人・団体会員

(平成23年4月1日～7月31日までに入金いただいた会員様)

朝日建設(株)/インテック/ウイメンズ ウイング トヤマ/
 (株)大阪屋ショップ/(株)カンボトラベル富山営業所/
 国際ソロプチミスト富山/五本水産(株)/
 在日本大韓民国民団富山県地方本部/サクラボックス(株)/
 (株)サブラ/大東印刷(株)/武内プレス工業(株)/
 立山科学工業(株)/とうざわ印刷工業(株)/
 富山駅前開発(株)/(株)富山エクセルホテル東急/
 富山県青年海外協力隊を育てる会/
 富山県日華親善協会/(社)富山県労働者福祉事業協会/
 (公財)富山市体育協会/富山市日中友好協会/
 富山県美術作家連合会/富山県婦人会/
 (株)富山市民プラザ/富山商工会議所/
 富山商工会議所女性会/富山商工会議所青年部/
 富山テレビ放送(株)/富山日豪ニュージーランド協会/
 富山ライオンズクラブ/日本海ガス(株)/
 阪神容器(株)/(株)富士プリント社/(株)ホクタテ/
 (株)北陸銀行/北陸電力(株) 富山支店/
 (株)源/(株)宮本工業所/
 名鉄観光サービス(株)富山支店/
 (財)ラボ国際交流センター

外国人のための生活相談について

曜日	言 語	対応時間	言 語	対応時間
月	英語	10:00～21:00	フランス語	10:00～18:15
火	英語	10:00～21:00	フランス語	12:30～21:00
水	英語	10:00～21:00	ポルトガル語/フランス語	12:30～21:00
木	英語/フランス語	10:00～18:15	中国語	12:30～21:00
金	英語	10:00～18:15	中国語	12:30～21:00
土	中国語/ポルトガル語	10:00～18:15	英語	12:30～21:00
日	中国語/ポルトガル語	10:00～18:15	英語/フランス語	12:30～21:00

* 休館日はCiCビル休館日に準ずる。

* 都合により不在の場合もございますので、一度お電話ください。

東北地方太平洋沖地震救援募金に引き続きご協力をお願いします。

義援金募金活動に多くのご協力をいただき、誠にありがとうございました。

みなさまからお寄せいただいた募金57,550円は、日本赤十字社を通じて復興支援に役立てていただくよう振込みいたしましたのでご報告いたします。

引き続きご支援・ご協力よろしくお願いします。

(ボランティア委員会)



第18回北陸都市国際交流連絡会総会・研修会富山で開催 平成23年7月8日～9日 富山観光ホテルにて

北陸都市国際交流連絡会では、北陸三県の都市が抱える課題の解決を目指して情報交換と相互研修を行うことを目的に、総会・研修会を開催。今年度は富山での開催となり、会員・関係するボランティア・NPOの皆さん76名の参加がありました。プログラムは次のとおり。

7月8日(金) 総 会 平成22年度事業報告・収支決算報告、平成23年度事業計画・収支予算・役員選出について審議
 全体会 「多言語による災害時支援のあり方について」
 分科会① 「災害時支援のあり方を考えるPart2～“私たち”の果たす役割～」
 分科会② 「多文化共生推進プランの取組み状況と実効性について」

7月9日(土) 分科会A 「外国人市民の社会参加・参画について～ニッポン社会で活躍する“多文化の隣人”たち～」
 分科会B 「もしドラ!～国際交流協会がドラッガーの『マネジメント』を読んだら～」

※ 研修内容は、“日々の実践活動をネットワークする研究会”が主体となり企画。



多文化共生事業

多文化共生語学ボランティア入門講座 前期終了

5月28日(土)

下記トピックについて、通訳・翻訳の練習をしました。また、節電対策とクールビズ、富山市定期観光バスについては実際に4か国語(英語・中国語・韓国語・ポルトガル語)に翻訳し「これ知ってる?」コーナーに掲示。

- ①5/28:災害時情報提供(地震・原発・計画停電)
- ②6/25:情報提供(スーパークールビズと節電対策・インフルエンザ)
- ③7/23:観光・施設見学「富山市定期観光バス」



毎回、多くの方の参加で講座の認知度も上がっている。

“これ知ってる?”
コーナー(新設)

(多言語による情報提供)



このコーナーでは、日本語が分からない方々のために、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語で生活に役立つ情報を掲示しています。

委員会報告

● 文化交流委員会



押し花体験 6月12日(日)

今時、細かい工作することもなく、百元ショップで簡単にものが手に入る時代ですが、世界で一つの作品に挑む私は、無我夢中でした。押し花体験で「楽しいひと時」を味わえました。

教室へ行く前から作品のイメージが、頭から離れませんでした。先生にアドバイスをいただいて、頭の中のイメージを形にしていきました。息で花が飛び散ったり、何度も作り直したりしていくことで作品に愛着を感じ、決してそうではないですが「よか出来ばいじゃない?」と自作を見て微笑みました。

思い通りに表現ができなく、仕上げの時に失敗した人もいましたが、最後にみんな自慢しているかのように、見せ合いっこしている時が何より楽しかったです。

どの作品もオシャレでした。大切な思い出として胸の奥のどこかで生き続けるに違いないです。

(当協会 外国人相談員 白川 セリナ サナエ)

おわら踊り練習会

7月31日(日)

例年通り、今年もおわら踊りの練習に出ました。今年やっとおわら「体操」ができるようになりました。(まだまだ踊りではなく、体操の状態です。)いつも「服脱ぐ」ところで迷いましたが、今回やっと「脱げる」ようになりました。(服を脱ぐように、という手の振り付けがあります。)

おわら踊りは簡単そうに見えますが、奥が深いとますます感じるようになりました。

富山では、夏になるとおわら踊りをしなければ夏ではないという感じがしています。皆さん、特に外国人の皆さんにおわら踊りを体験していただければ良いなあと思っています。

(当協会 外国人相談員 銭 輝)



● ボランティア委員会

料理交流会(1)健康食

6月16日(木) 富山市中央保健福祉センターにて

日本人:13名 / 外国人:6名(アメリカ・アルバニア・ルーマニア・中国)

☆バランス食で健康に(夏バテ予防食)

ひき肉とエリンギのチャーハン・広東風甘酢漬け・チーズ団子スープ・さつまいものミルクキャラメル

管理栄養士の方に食中毒に着いてお話しをして頂きました。食中毒予防のポイントは菌を「つけない」「増やさない」「やっつける」などです。



ゆかた着付け教室

7月10日(日)

定員20名をオーバーするような人気で中国・韓国・フィリピン・オーストラリア・アルバニアからの女性が暑い中を協会の会員の方から着付けを習った。

浴衣は当協会に寄贈されている物でどれを着るか選ぶのも楽しいひと時で、中国(湖南省)からの富大留学生 李・林暉(リ・リンク)さんは初めての浴衣姿が気に入り後ろ姿も写真に収めていた。



「富山大学留学生センター日本語研修コース」 受講生ホームビジット

7月16日(土) ホストファミリー 家城峰子さん

今回のホームビジットは富山大学で勉強している留学生ヨ・インさん(中国)、プレタス・ラファエルさん(ブラジル)、ヴ・ハイ・ニンさん(ベトナム)の3人でした。スケジュールは3人の調査票を基に「抹茶を楽しむ」「日本食を食べる」「浴衣を着る」。女性はいつも積極的で男性はシャイな性格だった。女性が積極的なのは万国共通なのかな。

女性陣の要望であった浴衣を着る。とても楽しそうだった。男性用の浴衣が有り「私はいいです」と言っていたが、再度勧めて着てもらい浴衣姿の3人が笑顔で写真に納まっていたのが印象的でした。

慣れない国での生活、そして勉強をしている留学生に私たちが出来る事、特別な事でなく一緒に食べて話し、友だちになること。今後とも彼らを見守っていきたいと思います。

料理交流会(2)健康チェック

7月28日(木) 富山市中央保健福祉センターにて

日本人:12名 / 外国人:9名(オーストラリア・中国・米国)

☆「おいしく食べて健康づくり」

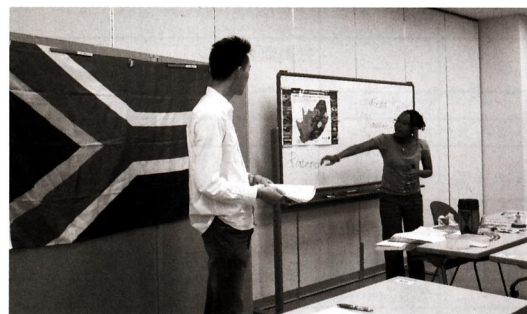
さんまの蒲焼丼、きゅうりとなすの一夜漬け、味噌汁、夏色ゼリー

料理教室の前に健康チェックをしました。(体脂肪、血圧、尿検査)

暑くて食欲がなくなる季節です。生姜、みょうが、大葉などを使った料理と夏野菜を入れたゼリーを作りました。



● 国際教養委員会



多国言語文化交流クラス 「南アフリカ共和国 & セント語」

5月7日(土) 13:30~15:00

講師:Pindo Mamosebetsi氏

南アフリカ共和国は日本の約3.2倍の面積で人口は、約5,000万人、9つの州からなる首都は3つあって、プレトリア(行政)ブルームフォンテン(司法)ケープタウン(立法)とそれぞれを担う。

良く知られていてヨハネスブルグは経済の中心地で人口が最も多い都市である。1994年、初の全人種参加型(18歳以上)の総選挙が実施された。民族は、黒人・白人・カラード・アジア系で言語は11の公用語があるが教科書などは英語である。



4月2日韓国 & 韓国語 講師:イヘギョン氏
韓国への感心が高まる中で、タイミングの良い講座だった。



6月4日ノルウェー & ノルウェー語
講師:シュール・スクットラベルグ氏



7月2日ブラジル & ポルトガル語 講師:ラファエル・ブルタス氏

英語スピーチと討論の会

7月12日(火)

「Painful TSUNAMI」 スピーカー:アシュファ・アームド氏(パキスタン出身)

スピーチに先だち、アシュファさんの呼び掛けで皆が罹災者に向けた静かな「黙祷」を行いました。これ自体この会としては珍しいことです。私どもは「東日本の巨大震災に、カレーライス等の炊き出しをした富山のイスラム教徒達」と言う程度のことは、新聞やラジオなどのマスコミを通じて分かっておりましたけれど、それ以上のことはよく知りませんでした。

初め皆は淡々と話される話を、聞いているだけでした。バスとトラックを仕立て、何も無くなってしまった震災地に貴重な米、ガス、水、鍋、釜、野菜等を持ち込んで、罹災者にカレーライスやおにぎりなどを振る舞った。と、これだけを聞けば「フーン何と奇特な」と思うだけですが、「映像の記録もありますよ」と云われて、急遽パソコンを立ち上げ、見せて貰ったところ参加者全員が驚きました。

大量のコメ袋には富山県産コシヒカリ、数本の大型ガスのボンベには大きく射水・新湊と書いてあり、園芸用の黄色い大型水タンクには富山の水、病院や学校給食の調理場を思い起こさせるいくつものコンロや大鍋、シャモジ等。そして大量の玉ねぎ・ジャガイモなどの野菜類。手際よく調理味付けし、イスラムの人達が一致協力し大量のカレーライスやおにぎりを配っている様子。被災者達は長い行列で辛抱強く待ち「有難う!」といいながら受け取っている。わざわざ「ご馳走さま、とても美味しかった!」とお礼の報告に来る人達も。この他に彼らは紙の器や、トイレトペーパー、ペットボトル、紙おむつ、ほっかいろう、下着、スリッパなどの数々。買い占めで品不足となったために、日本中を回り調達してきた被災地にとって貴重なものばかり、その量たるや半端ではありません。大変なお金と知恵と労力をかけ、しかもこのようなボランティア活動を1度ならず2度迄も……。お恥ずかしながら私は、「8号線で中古車の販売をしているイスラム教徒のパキスタン人」と言う程度のイメージしか持たせておりませんでした。熱い目頭を手で押さえながら、感謝の言葉とともにそれを受け取っている罹災者達。

その尊い姿を見せて貰い、スピーチの終わりに参加者は盛大な拍手を惜しみませんでした。



お知らせひろば

これからの行事予定

お申し込み・お問合せは当協会まで

TEL 076(444)0642 FAX 076(444)0643

行事	日時	場所	担当委員会	会費	対象
夏季日本語集中講座	8月1日(月)～6日(土)	10:30～12:00	当センター	---	1講座 2,300円 外国人
高校生のための 実践英語通訳・ガイド入門	8月3日(水)～6日(土)	10:30～12:30	当センター	国際教養	500円 高校生
富山まつり「おわら踊り」	8月6日(土)	16:00～21:00	城址大通り	合同	300円 会員・外国人
多言語文化交流クラス アングラ&ポルトガル語	8月20日(土)	13:30～15:00	当センター	国際教養	200円 会員・一般
日本語ボランティア登録者研修会	8月27日(土)	10:30～12:30	当センター	合同	無料* 一般200円 会員・一般
ようこそ富山へ交流会	9月10日(土)	16:00～18:00	当センター	国際教養	300円 会員・外国人
英語スピーチと討論の会例会 ｽﾍﾟｰｸ Mr. Maruf Mohammad Akbor	9月13日(火)	18:30～20:00	当センター	国際教養	無料 会員
ディスカバー富山	9月23日(金・祝)	9:30～16:30	富山市内各地	国際教養	昼食代等実費 会員・外国人
富山市防災訓練事前研修会	9月24日(土)	13:30～15:00	当センター	合同	無料 会員・外国人
もっと知ろう世界のくらし	未定	未定	当センター	文化交流	無料 会員
富山市総合防災訓練参加	10月1日(土)	8:00～11:00	大沢野総合運動公園 他	合同	無料 会員・外国人
日本語ボランティア養成講座 秋クラス開講	10月6日(木)	10:30～12:00	当センター	国際教養	教材費実費 会員
日帰り交流会	10月	未定	未定	文化交流	未定 会員・外国人
料理教室(3)(健康チェック&日本料理)	10月20日(木)	10:00～13:00	富山市中央保健福祉センター	ボランティア	300円 会員・外国人
多文化共生語学ボランティア 入門講座後期開講①	10月29日(土)	13:30～15:30	当センター	---	会員無料 一般 500円 会員・一般
国際交流フェスティバル2011	11月12日(土) ～13日(日)	13:00～17:00 10:00～16:00	CiCビル内	合同	---
多文化共生語学ボランティア入門講座 後期②	11月26日(土)	13:30～15:30	当センター	---	会員無料 一般 500円 会員・一般
華道体験	12月	未定	当センター	文化交流	未定 外国人
料理教室(4)(お正月料理)	12月12日(月)	10:00～13:00	富山市中央保健福祉センター	ボランティア	300円 会員・外国人
多文化共生語学ボランティア入門講座 後期③	12月24日(土)	13:30～15:30	当センター	---	会員無料 一般 500円 会員・一般
新春国際交流のつどい2012	1月15日(日)	14:00～16:00	CiC多目的ホール	合同	未定 会員・外国人
篆刻体験	未定	未定	当センター	文化交流	未定 外国人
富山大学留学生ホームビジット	1月	10:00～17:00	---	ボランティア	---
料理教室(5)(ひな祭り料理)	2月16日(木)	10:00～13:00	富山市中央保健福祉センター	ボランティア	300円 会員・外国人
私たちの活動説明会	3月11日(日)	14:00～16:00	当センター	合同	無料 会員・一般
中国語集中講座	3月	未定	当センター	国際教養	未定 会員・一般
ボランティア養成講座	未定	未定	当センター	ボランティア	無料 会員・一般
国際交流TCAカレッジ	未定	未定	未定	総務企画	未定 会員・一般

行事につきましては、ホームページ <http://www.tca-toyama.jp> でご確認ください、協会までお問い合わせください。

ようこそ富山へ交流会参加者募集

富山に新しく来られた方々とお茶を飲みながら交流しませんか。

日 時/9月10日(土) 16:00～18:00

会 費/300円 場 所/当センター 定 員/50名(先着)

国際交流フェスティバル2011開催 & ボランティア募集

期 日/11月12日(土)～13日(日) 場 所/CiCビル内

ボランティア募集
企画の段階から参加できる方
(応募は9/10締切です)

富山市防災訓練に語学ボランティアとして 参加してみませんか。

富山市では毎年秋に総合防災訓練を開催。富山市民国際交流協会では、毎年語学ボランティアの方々、在住外国人の方々に参加していただき、避難所外国人対応等の訓練をしています。参加しませんか。

日 時: 10月1日(土) 午前8時から11時ごろ

場 所: 大沢野総合運動公園 他

出 発: 富山エクセルホテル東急前(CiCビル西側) 7時半(予定)

内 容: 避難所外国人対応訓練、地震体験、煙中体験等

対象言語: 英語、中国語、韓国語、ポルトガル語

*詳細は事務局まで

(研修会)

日 時: 9月24日(土) 13:30～15:00

場 所: 当センター

多文化共生語学ボランティア入門講座 後期

この講座では、コミュニティー通訳など、語学を生かしたボランティア活動に必要な、日本語と外国語の語学向上を目指します。

ロールプレイなどの実践的な練習とともに、文化の違いなども学びます。たくさんの方の参加を待っています。

対象言語: 英語・中国語・韓国語・ポルトガル語

日 時: 毎週13:30～15:30

① 10月29日(土) ② 11月26日(土) ③ 12月24日(土)

場 所: 当センター

受 講 料: 会員—無料、会員でない方—1回500円

定 員: 各言語20名程度

編集後記

暑い暑い夏です。スイカやラムネなどで体に涼をとり、風鈴の音やセミの鳴き声で頭に涼をとっています。クーラーの風はなんとなく好きになれないので休みの日は、窓を全開にして、北風がやってくるのを待っています。これってエコロジーなのかな? 考えつつ、空を見上げると、なんとなく次の季節の空が見え隠れしているのに気がつきました。

広報委員会